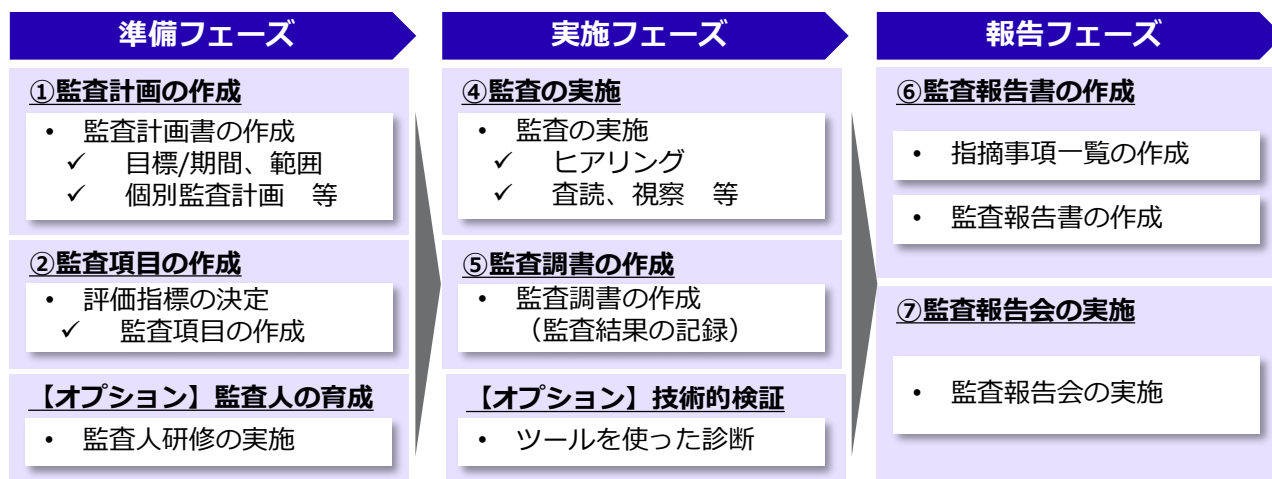


情報セキュリティ監査サービス

多種多様な業種のお客様をご支援してきた経験豊富な富士通のセキュリティ専門家が、組織のリスクマネジメントや、最新の手法を用いて診断・評価・分析し、脆弱性がもたらす危険性と対策方針を提言するなど、お客様の課題解決やお客様自らのセキュリティ成熟度向上に向けた自走もご支援いたします。

富士通の情報セキュリティ監査サービスは、経済産業省の「情報セキュリティサービス審査登録制度」に登録されており、技術要件及び品質管理要件を満たしています。



富士通の強み

①「情報セキュリティサービス審査登録」

弊社の情報セキュリティ監査サービスは、経済産業省の「情報セキュリティサービス登録制度」に登録されており、制度が求める技術要件及び品質管理要件を満たしています。

【サービス登録番号：018-0016-10】

②各種レギュレーションへ対応

様々な業界標準に基づく、適合評価が可能です。

- ISO/IEC27001
- NIST Cybersecurity Framework
- サイバーセキュリティ経営ガイドライン
- お客様のセキュリティポリシー 他

③豊富な監査実績

様々な業種・業態の内部・外部監査実績があります。また、海外監査にも対応可能です。

なお、監査の結果を踏まえたセキュリティポリシーの改定、教育・訓練、技術的な対応など、次期活動におけるトータルサポートも可能です。

④公的資格保有者による監査

公認情報セキュリティ主任監査人、システム監査技術者、CISA等の監査資格を保持した要員が監査人を務めます。

※ 特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会（JASA）の会員企業として、情報セキュリティ監査制度の社会への普及・浸透や監査技術の向上、監査主体の質の向上に取り組んでいます。

サービス提供事例

某お客様は国内に本社があり、海外に多くのグループ会社がありました。数年間かけて海外グループも含めた監査活動を実現しています。以下は、国内本社の3部門に監査した事例となります。

弊社は情報セキュリティ監査サービスの提供にあたり、お客様の情報セキュリティマネジメントシステム（PDCAサイクル）と連動性を鑑み、監査活動のスケジュールを定めます。また、監査品質の向上や監査目的を確実に達成するため、年度における監査重点テーマ*の決定を推奨しています。

作業項目		1か月	2か月	3か月
準備	キックオフ			
	重点テーマの検討			
	監査計画書の作成			
	監査項目の作成			
実施	監査の実施			
	監査調書の作成			
報告	指摘事項一覧の作成			
	監査報告書の作成			
	監査報告会の実施			

※ 重点テーマは、昨今のセキュリティ動向、昨年度の監査結果や発生したインシデントなどを観点にして決定します。また、監査を中長期的に考えた場合に、大量の個人情報や機密情報を扱っている部門の監査サイクルなどにおいても助言します。

オプションサービス（監査人研修）

お客様にて監査活動を自走するために、監査人の育成を支援します。特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会が認定する、監査人資格制度（CAIS）または内部監査人能力認定制度（QISEIA）の研修を提供します。

オプションサービス（技術的検証）

ヒアリング、証拠確認の情報セキュリティ監査に加え、サーバ・ネットワークやWebアプリケーションなど、情報システムの脆弱性に対する様々な技術的検証も可能です。

Web
アプリケーション
診断サービス

Webサイトに潜む脆弱性を洗い出し適切な対策を提示

アタックテスト
サービス

サーバ/ネットワーク機器に潜む脆弱性を洗い出し適切な対策を提示

ペネトレーション
テストサービス

攻撃者の観点でシステムへの疑似的な攻撃を試み、安全性を調査

SecurityScorecard
によるリスク評価
サービス

インターネット上に漏洩している情報を収集するサービス

お問い合わせ先

富士通株式会社
富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200
受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
[お問い合わせフォーム](#)

